

EIWA UNIVERSE

第26号

発行日 2022年8月10日

2022年度 入学式

ハイライト:

- 2022年度 入学式 (1p)
- 子ども食堂への活動について (3p)
- 国際交流フェア開催 (7p)
- 「保護者が出来る就職セミナー」 (8p)

目次:

学長言	2
宗教委員会 ボランティアセンター	3
学科ニュース	4
研究室探訪 連携課	6
留学生センター 学部事務室	7
キャリア支援課 後援会	8

2022年度の入学式は小雨の降る中、短期大学部が午前10時から、人間社会学部（4年制）は午後1時30分からの2部制で、新館楓ホールで新生と教職員のみで執り行われました。今年度も昨年度と同様コロナ禍のため、感染対策を徹底した上で行われ、窓や扉を開け、密にならないよう座席も指定席として、間隔を空けて配置されました。3月21日で静岡県に適用されていた「まん延防止等重点措置」は解除されましたが、まだまだ安心はできません。保護者の方にはご参加いただけないため、保護者向け「Zoomウェビナー」にて入学式をライブ配信し、ご覧いただきました。

新生は編入を含め大学に224人、短期大学部に112人。

讚美歌と聖書の朗読・祈祷のあと学長から入学許可宣言がなされました。新生の宣誓は、短

期大学部が、食物栄養学科の関円花さんによって行われ「この場所で多くのことを学び、教養を身に付け、愛と奉仕の実践というキリスト教精神に基づき社会に貢献できる人材になるため日々精進し勉学に励むこと」を誓いました。人間社会学部は、鈴木 大翔さんによって行われ「本学の学生であるという自覚と責任を



持って行動し、保育士になるという夢の実現を目指し社会に

貢献できる人材になるため日々精進していくこと」を誓いました。

柴田学長は、式辞の中で「すでに

皆さんは全員が成人であり、人の言うことにただ従うのではなく、自分で物事を決める権利をあたえられている。その権利を活かして、答えのない問題に取り組む力を身に付け、あらかじめ答えのない問題に、どう取り組んで、どう解決していくのか。これは大学における大切な学びであり、2年後・4年後に皆さ

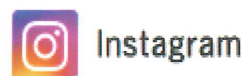


んのみについたらそういった力が、この先の皆さんを助ける実力になる。そして新しい社会を切り開いていく力になる。」と述べられました。

今までの高校生活とは全く違った、大学・短期大学部での生活や、学び。本当にやりたいこと、あなたの夢を見つける2年

間・4年間を過ごしてください。本学には、あなたのチャレンジを手助けしてくれる先生方がたくさんいます。そして、あなたの夢の実現のために、変化を恐れず楽しんでください。そして実りの多い学生生活を送ってくれることを願います。

※入学式当日の写真や動画は、You TubeやInstagramでご紹介していますので、ぜひご覧ください。



主につながって、実を結ぶことができますように

学長 柴田 敏



柴田 敏
(しばた さとし)
学長

わたし わたし えだ
私につながっていません。私もあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、
き じぶん み むす
木につながってなければ、自分では実を結ぶことができないように、あなた
わたし み むす
がたも、私につながってなければ、実を結ぶことができない。
ふくいんしょ しょう せつ
(ヨハネによる福音書15章4節)

しゅ しずおかえい わがくいん はたら きょう まも
主よ、静岡英和学院の働きを、今日までお守りくださり、ありがとうございます。
ねん なが みちび はげ あゆ
135年の長いあいだ、あなたに導かれ、励まされて歩んでくることができました
み むす まも
た。これからもよい実を結ぶことができるように、お守りください。
しずおかえい わがくいん だいがく そうりつ しゅうねん むか しずおかえい わ
静岡英和学院大学は、創立20周年を迎えることができました。静岡英和
がくいん だいがく たん き だいがく ぶ さき
学院大学短期大学部とともに、これからもあなたにつながり、あなたに支えら
あゆ みち
れて歩んでまいります。その道のりを、これからもどうぞお守りください。

しんがた かんせんしょう りゅうこう わ
新型コロナウイルス感染症は、いつ流行がしずまるのか、いまだに分かりません。
せ こ ぐん へい ひ ようす
ウクライナに攻め込んだロシア軍は、まだ兵を引く様子がありません。
ちきゅうおんだんか もんだい かくじつ あっか じょうきょう
そして地球温暖化の問題は、確実に悪化している状況です。

もんだい おお なか がくせい よ なか たちば い がくせい
このように問題が多くある中で、学生のみなさんは世の中を支える立場となって行きます。学生
せいちょう ねが わたし きょうしよくいん はたら たく
のみなさんの成長は、あなたの願いです。あなたは、私たち教職員に、そのための働きを託され
ました。
がくせいひとりひとり まも つよ
どうか学生一人一人を守り、強めてください。
きょうしよくいん はたら さき みちび
サポートする教職員の働きを、支え導いてください。

わたし りんじん あい あゆ
そして、これからも私たちが隣人を愛し、ともに歩んでいくことができますように。
よ なか み むす わたし もち
あなたにつながって、この世の中でよい実を結ぶことができますように、私たちを用いてください。
わたし こうせい おこな いつく あい あゆ
私たちみな、公正を行い、慈しみを愛し、へりくだって、あなたとともに歩むことができますように
ねが
願います。
せかい みこころ
この世界にあなたの御心がなりますように。
しゅ みな いの
主イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

宗教委員会

いつも本学のためにお祈りくださり感謝いたします。宗教主任の大坪です。2022年度も主の導きのもと新しい学期を始めることができました。

今年もまたコロナの影響でリトリートは延期となりました。活動が制限されていますが、毎週のチャペル礼拝を大切に、心を込めて捧げています。リトリートが行えない為、特に報告できることがありませんので、今学期に入って私が考えていることについて簡単に書かせていただきたいと思います。

2022年が始まり、私達キリスト教界の人間にとって大きな衝撃であったのは、2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻だと思えます。2020年の1月頃からコロナウイルスの報道が始まり、海外のロックダウンの様子を見て、私は世界の歴史が一度止まってしまったかのように感じていました。そこでこの機会にこれまでの人類の歴史を振り返ろうと、特に近現代史の専門書を多く読んでいました。コロナになって20世紀の歴史を振り返り、やはり戦争を二度と起こしてはならないと考えている最中、ロシアがウクライナを侵攻すると警告する歴史学者・ティモシー・スナイダーの著作に目が留まりました。私はそれまでまさか戦争は起こることはないと思っていたので、ロシアが大規模な侵攻に踏み切った時は衝撃でした。それとともに自分自身の認識の甘さを痛感しました。

現在、ウクライナ戦争は長期化しており、この戦争を終結させることは非常に困難であると思われます。今のところこの戦争を終結させ、第三次世界大戦への進展を回避する方法は、限られているでしょう。それは、ウクライナのEU加盟を即座に実現させ、二国間ではなく、EUがロシアと交渉することしかないでしょう。この交渉を行う前にアメリカは、際限のない武器支援によって、ウクライナを戦争の実験場にしてしまいました。私はアメリカの介入主義には懐疑的です。しかし第一の原因は、アメリカではなく、西側諸国の足並みが揃わなかったことにあるのだと考えます。それが今回の戦争を招いたとも言えるでしょう。ロシアの軍事的脅迫にEUが屈した時点で、侵略の口実を与えてしまったのです。西側諸国を見れば、この戦争に対して明らかな温度差があります。それはウクライナを含めた東欧の歴史をどれだけ直視しているかによるのだと思います。ウクライナの歴史はナチズムとスターリニズムの二重苦によって、何百万の人々が犠牲となりました。その歴史が今ウクライナの地で繰り返されています。私たちは世界的な戦間期に入りかけているのであり、この戦争を終結させるために、祈り続けなければなりません。

(宗教主任 大坪)

ボランティアセンターだより



ボランティアセンターでは、昨年11月から「子ども食堂」への活動支援を実施しています。

この活動は経済的に恵まれない子供たちや、親の仕事の事情から一人で食事をとる子供たちに対し、無料で食事を提供し、孤食を減らし、居場所をつくるボランティア活動です。

毎月1回静岡市内の居酒屋「咲」さんの主催により「森下オハナ子ども食堂」として開催しています。

本学学生は子供たちに食事の配膳支援や、話し相手、遊び相手となる活動をしています。また学生製作の「子ども食堂」看板も完成しました。

近隣にお立ち寄りの際には、是非ご覧ください。なお、子ども食堂で使用する食材や容器、クリスマス等のイベントの際のプレゼント購入費用として学内にて募金活動も行っており、直接的な支援と間接的な支援の両輪で



の活動を実施しています。今までの募金総額は4,541円です。

地域の課題解決のため、学生の立場でできることを模索し、持続可能な活動を行っています。子ども食堂のみならず、地域貢献活動に引き続き取り組んで参ります。

(学生課 荒川)



人間社会学科

2021年度後期からはゼミをはじめ多くの授業が対面となりました。学外のフィールドワークは、教員も学生たちもモチベーションがあり、充実したキャンパスライフを楽しんでおります。多くの地域連携事業が行われましたので、いくつか紹介いたします。(1)川崎ゼミでは、日本自動車連盟(JAF)と大井川流域実行委員と協働で、自動車で観光スポットを巡るドライブスタンプラリーのコースを調査し、現在作成中とのことです(画像参照)。(2)I Loveしずおか協議会とのPBL授業で、毛利ゼミと川崎ゼミの学生たちが、①七間町まちづくりトレジャーハンティング2021にて、イベント出店などの地域振興、調査活動による提言、②浅間通り商店街の聞き取り調査を実施し、ツアープランの企画、③TOKAIケーブルネットワークとの連携で、駿府城周辺の「葵舟」、シェアサイクルを活用したツアーの企画立案等を行いました。(3)「R3しずおか中部連携中枢都市圏課題解決事業」の「牧之原市：魅力ある公園づくり」事業において、畑ゼミの学生たちが公園周知のためのキャッチフレーズやイメージキャラクターの名前を考え、ポスター・チラシ・ポケットティッシュを作成し配布しました。次に資格等の話題です。心理メジャーでは、心理学検定2級に7名、1級に1名合格。観光地域デザインメジャーでは国内旅程管理主任者に16名、ホテルビジネス実務検定(ベーシックレベル2級)に5名、世界遺産検定(2級)に8名が合格。経済経営ゼミでは、ファイナンシャルプランナーに2名、日商簿

記2級に2名、3級に3名、日商簿記初級に10名、リテール・マーケティング検定(販売士検定)に1名合格。川島ゼミの学生さんが、日本商工会議所の事業委託を受けた(株)鈴りん探偵社と



前日本経済大学の先生と共に、静岡商業高校で行われたワークショップにて、商業施設のコンテストの審査員として審査を行いました。さらにHarrington先生の『The Communication Study-Book 4th edition.』、『The Conversation Study-Book 5th edition.』や、川崎先生の『現代の観光を学ぶ-地域創生に向けて-』等の書籍が出版されました。今回、コロナ禍の中、人間社会学科の就職内定率は95.9%という結果になりました。全国的にみても大変高い数値です。人間社会学科は、留学生も多く、教員も学際的で国際色豊かです。これからも学科教員一同、多様性を重んじ、愛と奉仕の精神で、学生へ幅広い学びの場を提供し、静岡の地に多くの優秀な人材を輩出していきたく思います。最後になりましたが、英語文化メジャーで英語教育にご尽力されていた遠藤雪枝准教授が病気のため、今年4月に逝去されました。天に召された遠藤先生の平安をお祈りいたします。

(人間社会 永山)

コミュニティ福祉学科

主の御名を賛美致します。

コミュニティ福祉学科(以降、コミ福学科)では、2022年度から山田先生が学科長になりました。山田先生は学科長として「主に支えられて歩む」ことを学科会で明確に表明され、そのことから、主がコミ福学科(とそこに連なる一人ひとり)を力強く導いて下さっていることを実感し、主に心から感謝しております。

本学の学部教授会では開会祈祷を行います。コミ福学科長が私がおかせていただいた2020~2021年度の2年間は、コミ福学科会においても、開始時に必ず祈祷を捧げました。山田新学科長も主への祈祷を続けて下さっており、そのことをとても嬉しく思い、誠に主に感謝しています。本学にとっても、学部にとっても、コミ福学科にとっても、また、私たち一人ひとりにとっても、主を見上げ、祈り、主と共に歩んで下さることを感謝し、その御心から離れないことこそ、最も大切にすべきことと信じています。

みこころにより、梓川一教授が、本学公募への応募を経て、コミ福学科所属の福祉分野専任教員のお一人として2022年度から着任されました。誠に感謝です。すでにこの4月から、前期科目の「地域福祉論Ⅰ」、「就労支援サービス」、「ソーシャルワーク論Ⅲ」、「社

会福祉特講Ⅰ」、「ソーシャルワーク実習指導Ⅱ」、「基礎演習Ⅲ」を担当されています。また授業以外に自主的な学びについての指導も開始して下さい、学生から「話しやすい」という声も私へ届いてきています。ご期待下さい。

波多野学部長の指名による学部委員会委員長が、2022年度からコミ福学科所属教員の中で倍増しました。志田倫子先生(就職委員長)、内山先生(教務委員長)、金田先生(教職課程委員長)、植田先生(引き続き図書館長)の4名で、これまでは山田先生と植田先生のみでした。ご期待下さい。

2021年度の学科会で卒業研究・専門演習・基礎演習の充実と改善の検討を行い、年度内に3つのことを実施しましたが、そのうちの一つは、基礎演習Ⅰ・Ⅱ(2020年度から学部として実施)におけるコミ福学科からの担当教員数を、2022年度から倍増させることで合意し、その予定を組んだことです。現在コミ福学科教員8名が担当中です。

主が驚くべき恵みをコミ福学科とそこに連なる方々へ今後もどのように与え、どのように御業をなされるのか、ご注目下さい。皆様のお祈りに感謝申し上げます。

(コミ福 中原)

現代コミュニケーション学科

コロナ感染が世界中に広まって3年目を迎えました。コロナ感染1年目の年は入学式も行えず、授業もオンラインがほとんどでした。コロナは未だ収束の見込みが立っていませんが、嬉しいことに、今年4月から現代コミュニケーション学科の授業はすべて対面授業となっています。また伊藤優子先生のご尽力により、3月には現代コミュニケーション学科の5名の学生がホテルのインターンシップに行ったり、4月には焼津みなとまつりに出展した静岡焼津信用金庫のブースで児玉和人先生のゼミの学生4名がスタッフとしてお手伝いしたりするなど、学生たちも積極的に動き出しています。学内でもクラブ活動やイベントも少しづつ復活して、以前の学生生活を取り戻しつつあります。

このような状況のなか、現代コミュニケーション学科では、新任の村松純光先生をお迎えしました。先生のご専門は国語教育で、担当されている科目は「現代コミュニケーション論」を始めとした、日本語関連の科目です。村松先生は高校で教えられていただけでなく、タイでも日本語を教えられており、ご経験の豊富な方です。授業では漫画を利用するなど、ユニー

クな授業方法を展開しておられます。お人柄も一度お話しすればわかりますが、聞き上手で、こちらの話をじっくり、落ち着いて聞いてくださいます。きっと学科の要となつてくださると確信しています。

新たにお迎えした村松先生のお力をお借りし、これまでの学科教員と力を合わせて、新生、現代コミュニケーション学科として歩み出していきたいと思ひます。

(現コミ 芦澤)



食物栄養学科

新型コロナウイルス感染症が世界に広がって2年半、感染予防やワクチン接種が浸透し終息を期待していたにも関わらず、変異株の登場により再びウィルスへの恐怖がキャンパス内にも影を落としました。

2022年3月、コロナ禍のため昨年度同様に学生と教職員のみで卒業式を開催し、69名を社会に送り出しました。卒業時の資格取得状況は、栄養士57名、フードスペシャリスト22名、フードサイエンティスト17名、日本茶アドバイザー12名、チーズ検定41名でした。栄養士に加えてフードスペシャリストとフードサイエンティストの3つを10名が取得しました。さらに日本茶アドバイザーとチーズ検定を合わせた5つの資格を取得した学生も2名おりました。また、2月27日実施の第36回管理栄養士国家試験においては、卒業後もさらに向上心を持ち続けた卒業生9名が合格の栄誉を

勝ち取りました。在学生たちも、先輩たちの頑張りの後に続いて欲しいと願っております。

2022年4月、60名(男子8名、女子52名)の新生が入学しました。1年生は、今年から新ユニフォームとなったクックシャツとエプロン姿で毎週楽しそうに調理学実習を行っています。また、この実習をクック帽姿で指導されているのが、今年度着任した小川もも先生です。調理学分野およびフードスペシャリスト関連科目を担当され、本学科の卒業生でもあります。授業のみならずクラス担任としても学生指導に力を注いでくださっています。新たなメンバーとなった教員とともに、栄養士資格に加え様々な資格取得を支援し、食の専門家の養成に力を注ぎ、在学中2年間の学びを充実させていきたいと考えています。

(食物栄養 望月)



母校に戻って来られた幸せを感じつつ、学生の人生に影響を与える立場であることに身を引き締め、誠意を持って専念する所存です。本学を卒業後は、飲食や医療を目指す学生の教育に主に携わってまいりましたが、その傍ら、保育園委託栄養士、栄養相談、料理教室、食品企業へのレシピ提供等、幅広い業務を行ってまいりました。これらの経験をいかし、適切な教育や業務ができるよう努めます。植物と動物が好きです。

小川ももこ

研究室探訪



安本 美登里

(やすもと みどり)

所属: 食物栄養学科

職名: 准教授・

専門分野:

「給食管理」

「給食計画論」

「給食実務論」

専門分野は臨床現場における栄養指導と特定給食施設における給食管理です。

管理栄養士として総合病院で働きたいと思ったきっかけは、学生時代に学んだ臨床栄養学、なかでも「糖尿病」の食事療法や栄養指導に興味を持ったからでした。

糖尿病は食事や運動、日常生活が発症に関与する生活習慣病で、発症初期にはほとんど自覚症状がありません。しかし生活習慣の改善や治療をしないまま長期間高血糖状態が続くと、脳梗塞や心疾患、網膜症や腎機能の低下など全身に合併症を及ぼします。治療の第一歩は長年培ってきた生活習慣の改善であり、管理栄養士は医師や医療スタッフと

連携して、患者様を取り巻く様々な要因を加味した生活習慣や食



事の見直しについて外来や入院の場で栄養指導を行います。また、糖尿病患者会の運営や料理教室を通じて、療養に必要な知識の普及も行います。

私が勤務していた病院は、直営式の給食管理をおこなっていたので、献立作成から調理、食事の提供まで給食に関わる全ての業務を通して、治療の一環として位置付けたおいしく満足していただける食事の提供、嚥下機能が低下し食事摂取が難しい患者様に対し、リハビリ科医師や言語聴覚士と連携し安全に食べることができるレシピづくりも行いました。

地域貢献

2001年、内分泌科医師を取り巻く医療スタッフを対象に「日本糖尿病療養指導士」資格が発足し、第一回認定試験で資格を取得しました。その後、静岡県中、西部で実施している地域認定の療養指導士育成のため講習会の講師や認定試験の運営委員として後任の育成に関わっています。また高齢者の嚥下機能の低下による栄養に及ぼす影響や病院と在宅療養の連携について研究や講演会を通して知識普及に関わっています。

静岡県中部糖尿病療養指導士養成運営委員

静岡県西部糖尿病療養指導研究会講師

地域包括と栄養を考える会in浜松幹事

連携課

2022年度公開講座

本学では毎年、地域の生涯学習の一助として、大学・短大の各学科の先生方が講師となり、公開講座を開講しています。

2022年度は10月13日からスタートし、人間社会学科からは、波多野先生・狭間先生、コミュニティ福祉学科からは、梓川先生・金田先生、現代コミュニケーション学科から村松先生、食物栄養学科から小林先生がそれぞれの分野のお話をさせていただきます。

また、本学連携先の静岡市主催の市民大学リレー講座（9/16スタート）にも、人間社会学科の毛利先生が「SDGs」をテーマに講師を担当します。

普段受けている授業とは違った本学公開講座を、是非受講してみてください。新しい発見があるかもしれませんよ。

またどなたでも受講できますので、お友達、ご家族とご一緒にいかがでしょうか？

(連携課 川口)

留学生センターだより

国際交流フェア2022開催

コロナ禍で2020年度、2021年度実施できなかった国際交流フェアが5月28日(土)、2年ぶりに本学にて開催されました。もともと一般公開して、本学学生だけでなく地域の皆さんや日ごろから交流・連携している学校や団体の皆さんの有志参加により100人以上の参加者で盛り上がってきた行事でしたが、コロナ禍により開催自体を見合わせていました。



今回はコロナが完全に終息していない中での開催となりましたので、一般公開とはせず、在学生、スタッフOG、教職員のみとしました。留学生12名、全体で37名ほどの



参加でしたが、学生たちは民族衣装を身にまとい、ボランティアスタッフが中心となって準備を進めてきた母国紹介やクイズ、かるたとり、けん玉大会などに興じ、交流を深めることができました。4月12日に屋外で実施された新入留学生交流会をはじめ、本年度は少しずつ関連行事を実施し、留学生と日本人学生との橋渡しをしていきたいと思っています。

(留学生センター 平井)

学部事務室

意外と知らない! ? Office365でできること

前期の授業も終わり、定期試験の手ごたえはどうでしたか?

学びをこのまま加速させたい学生、改善点を模索している学生両方に、今回は「Office365ライセンス」について解説したいと思います。せっかく大学から学生全員に渡されているライセンスなのでフル活用したいものです。



○その1「Office365ライセンスって?」
WordやExcel、PowerPointなどマイクロソフト社の製品の最新版を自由に使用できるライセンスです。ライセンスは在学中のみ有効です。



○その2「何台までインストールできる?」

なんと一人5台までインストール可能です。パソコンとスマホとタブレット等、マルチに活用して学修効率を上げましょう。

○その3「どんなアプリが使えるの?」

使用できるアプリは20数種類に及びます。以下、よく使われているアプリ(サービス)を紹介します。

【Teams】リアルタイムのビデオ会議(実況型オンライン授業)ができる。資料の共有やチャットが可能。

【One Drive】オンライン上に自由にデータを保管。一人当たり1TB(テラバイト)まで保存可能。様々な端末から簡単にアクセスも。

【Office Online】WordやExcel等をダウンロードしなくてもWeb上で使用可能。ちょっとした編集であればその機能は十分。出先や普段使用しない端末から簡単に操作できる。

機能は恐れず触ってみましょう! その好奇心と向上心は社会に出てからもきっと役に立つはずです!

(学部事務室 高橋)



キャリア支援課

2022年度第1回「保護者ができる就職支援」セミナー

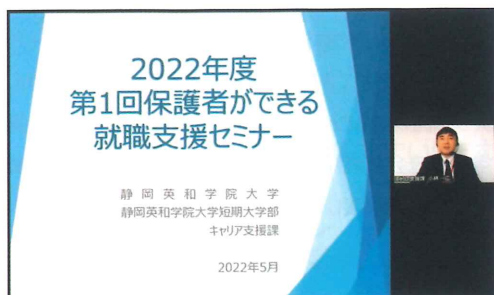
5月14日（土）に就職を希望する大学1年～3年生、短期大学部1年生の保護者の皆様を対象に、2022年度第1回「保護者ができる就職支援」セミナーを開催いたしました。今年度で8年目、オンライン配信は2020年度から3年目、LIVE配信は昨年に続き2年目となりました。

セミナーは、キャリア支援課より「2022年3月卒業者の就職状況報告・就職活動の流れ・本学の支援」について報告後、聖徳大学ラーニングデザインセンター 准教授 天川勝志先生を講師にお迎えし、「在学中に『社会人力』を身につけようーいまどきの就職活動を理解し、ご家庭でできる支援策を実践するー」と題し、2022年3月卒の採用・就職活動の

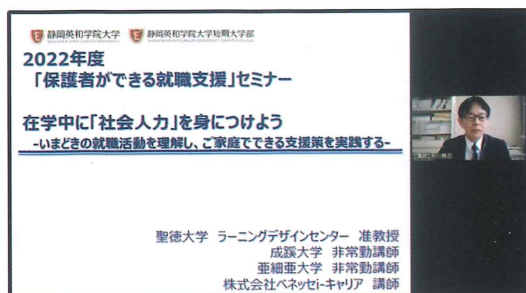
振り返り、大学2年次、短大1年次の重要性、ご家庭でできるお子様へのはたらきかけ・支援についてご講演をいただきました。オンライン開催につきまして、至らない点もあつたかと思いますが、ご講演後、チャットによるご質問をいただき、ご参加の保護者の皆様よりアンケートのご回答も多数いただきましたこと、お礼申し上げます。今後のセミナーに反映してまいります。

2022年度第2回「保護者ができる就職支援」セミナーは、12月3日（土）に開催予定です。詳細につきましては、本学HP及び対象学年の保護者の皆様へ郵送にてご案内の予定です。是非、ご参加ください。

（キャリア支援課 後藤）



第1部 2022年3月卒業者の就職状況報告・就職活動の流れ・本学の支援について



第2部 在学中に『社会人力』を身につけようーいまどきの就職活動を理解し、ご家庭でできる支援策を実践するー

後援会だより

大学後援会では、本学専用のハラスメント相談窓口を外部専門業者との契約により開設しています。

この相談窓口では、フリーダイヤル（通話料無料）、またはWebで心理カウンセラー等専門職の方に相談することができます。さまざまなハラスメントに対応可能で、被害を受けた・気づいた時にいつでも相談することができ、相談者が希望する内容のみ大学に報告されますので、プライバシーは十分に守られます。「自分だと知られるのが怖い」「教職員には話づらい」と悩む前に、一度お気軽に相談窓口を利用してみてください。

（総務課 倉田）

ハラスメント相談窓口（委託先：ティーベック株式会社）

電話相談 0120-832-782（予約不要・通話料無料）

月・水・金・土・日 10：00～21：00

火・木 10：00～22：00

（祝日・12/31～1/3を除く）

Web相談 <http://consult.t-pec.co.jp/service/832782>

24時間・年中無休受付（返信は数日を要します）



「こちらから相談窓口につながります」



静岡英和学院大学
SHIZUOKA EIWA GAKUIN UNIVERSITY

〒422-8545

静岡市駿河区池田1769

TEL 054-261-9201

FAX 054-263-4763



静岡英和学院大学短期大学部
SHIZUOKA EIWA GAKUIN UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE

最新情報 <http://www.shizuoka-eiwa.ac.jp>

ご意見・ご感想 info@shizuoka-eiwa.ac.jp